

やあ！お元気ですか

《編集・発行・問合せ先》
伊万里市ボランティア連絡協議会
伊万里市松島町 391-1
(伊万里市社会福祉協議会内)
電話 0955-22-3931

当情報紙への感想・要望・ご意見、または各種ボランティアのご相談など、お気軽に上記へお寄せ下さい。

新年号の紹介内容

(2ページ)

はばたけ！ボランティア
図書館清掃ご報告

(3ページ)

ボランティア活動の心得
学校紹介「啓成中学校」

(4ページ)

つぶやき
ありがとうございました



深浦伊万里市長

新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい
新年をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

さて、今年新しい時代がスタート
します、「平成」という一つの時代
が終わる寂しさと新時代への大きな
期待、そして新しい元号が大変
気になるところであります。

私にとって昨年は人生において
大きな転機を迎えた年になりました。
4月に市長に就任させていただ
き、瞬く間に8ヶ月余りが過ぎ
ましたが、その間多くの市民の
皆さまや、いろいろな関係団体
の方とお話しをさせていただ
く機会を得ることができました。

その中で私が強く感じたのは、
伊万里市は「人」という素晴らしい
財産をたくさん持っているとい
うことです。

人や地域の事を思いやり、市内
外でボランティア活動をされて
いる方、「伊万里を元気にしたい」
という思いを持って自発的な活
動をされている方など、本当に
多くの方にお会いでき、感動と
力をいただきました。

また、伊万里市の未来のために、
一人でも多くのそのような活動
をする人材が育ち、活躍できる
地域づくりこそが私の使命であ
ると痛感しました。

ボランティア連絡協議会にお
かれましても、多くのイベント
や研修会を通じて、ボランティ
ア活動の普及や人材の育成に
努めていただいております。

時代とともに社会環境が大きく
変化する中において、地域には
たくさんの課題がありますが、
これからもご活躍いただいで
いる皆さまと力を合わせて、
伊万里市の地域活性化に取
り組んでいきたいと思いま
す。

今年の干支は亥です。「亥」と
いう文字は「骨組み」という
意味を持ち、草木の生命力が
種の中に閉じ込められた状
態を表しているそうです。

市では、「第6次伊万里市総合
計画」を策定中です。初年度
となる今年には未来に向けて
しっかりと骨組みを作る「亥」
の年にしたいと考えてお
ります。

新しい時代のスタートととも
に、将来に希望が持てる伊
万里市の実現を目指して、
市民の皆さん一緒にがんば
りましょう。



謹賀新年

本年も宜しく
お願い申し上げます

編集委員一同

回
覧

“はばたけ！ ボランティア in 上峰” に参加して

松尾 真弓さん

上峰町は、県内だが遠かった。オープニングはかわいらしい子ども達の面浮立と大勢の女性が、舞台と会場の通路で「上峰音頭」を披露され、幅広い年齢層の方が参加されていました。

その後、活動事例発表は、上峰町食生活改善推進協議会。自主活動以外にも地域の行事にも積極的に参加されているのが伝わってきました。また、食改に男性会員も参加されて、新鮮な感じがしました。

もう一つは、鳥栖市 ぽかぽかえんがわの会。人が出会い話し合える居場所作りを通して、よりよい市民社会を目指すグループです。毎週金曜日、社会福祉会館で100円のお茶代を持って参加できるところです。お弁当を持参して、一緒



に食べたり、おしゃべりしたり、また得意な方がリーダーになり、体操したり、小物づくり・折り紙などいろいろなメニューで交流しているという、のぞいてみたい内容でした。

最後に、NBCラジオ佐賀で、ひげドクターとして知られる、安倉俊秀氏の講演「笑って歩いて医者いらず」を聞きました。認知症の人と向き合う介護の要素を、笑いを交えて話された。できるだけ否定しないで、相手に合わせる。忘れてしまった事を思い出させるのではなく、今を大切にす。笑顔で接する事で安心感を与える。介護職員と家族は認知症を理解し、同じ思いで対応するなど話され、認知症予防には、趣味を持ち、友達をつくり、おしゃべりする。早足の散歩をして、睡眠をとり体力を維持する。

頭で分かっている、時々他人の話聞いて、自分自身の生活を振り返ってみるのも良いことだと思いました。

ボラ連主催 図書館清掃 を実施しました

11月17日(土)伊万里市民図書館清掃を実施しました。当初は都合により中止する予定でしたが、開始時間を変更し決行しました。朝8時30分から1時間程度、大量の落ち葉を掃いたり、草取りをしたりして、図書館の中庭をきれいになりました。

参加者の中には「やあ！お元気ですか」を見て来てくださった方々もいらっしやり、感謝の気持ちでいっぱいです。

参加して下さったみなさま有難うございました！



平成30年度 伊万里市ふれあいコンサート 障害者文化祭 開催ご案内

場 所：伊万里市民センター 「文化ホール」

日 時：平成31年1月27日(日)

12時30分 開 会

表彰式・ふれあいコンサート・体験発表

16時30分 閉 会

★趣味の作品展：伊万里市民センター「文化ギャラリー」において

1月26日(土)～28日(月)10時～17時(最終日15時まで)開催

問合せ先 / 伊万里・有田障害者生活支援センター 電話 23-3512



ボランティア活動の心得 10か条

伊万里市社会福祉協議会

川原 元太郎

ボランティア活動に取り組まれている方、これから取り組もうとしている方に気を付けてもらいたいことを10項目にまとめました。より良い活動にするために役立てて頂ければ幸いです。

1. できることから始めよう。

まずは自分に身近なことから、自分に合ったことから始めて、徐々に活動を広げていきましょう

2. 無理をせずに続けよう。

ボランティア活動は継続することが大切です。無理はせずに細く長く続けましょう。

3. 相手の立場になって考えよう。

活動に慣れてきても、常に相手の気持ちを考えながら活動しましょう

4. 活動にはけじめをつけよう。

活動できる時間・場所等には限りがあります。目的意識を持ち、けじめをつけて活動しましょう。

5. 活動の振り返りをしよう。

自分の活動を振り返り、より良い活動ができるように反省、改善ができるようにしましょう。

6. 家族や周囲の理解を得よう。

ボランティアは、休日であったり、長時間になったりする場合があります。家族や周囲に迷惑をかけないように、理解を得て活動しましょう。

7. 活動中での学びを大事にしよう。

相手と対等な人間関係を築き一方通行ではなく相手からも学びを得る双方向的な活動にしましょう。

8. 金品を目的にしないようにしよう。

ボランティア活動は自主性にに基づき、「心」と「行為」を通じて援助するものです。経済的な利益を目的にせずに活動しましょう。(実費負担等はこの限りではありません)

9. 安全に配慮して活動しよう。

活動内容の確認をして安全に活動しましょう。ボランティア保険に加入しておきましょう。

10. 約束・秘密は守ろう。

ボランティア活動は、信頼関係は欠かせません。相手との約束・秘密は守りましょう。

学校紹介

啓成中学校

今年、啓成中校区では、それまで伝統であった「てかぴか運動」を5年ぶりに復活させました。「てかぴか運動」とは、牧島小学校・伊万里小学校・啓成中学校の3校連携で行う清掃活動です。子どもたちは、雑巾とたわしを手にも一生懸命、伊万里の町の清掃活動を行ないました。清掃中は市民の方々から励ましや感謝のお声掛けをいただき、子どもたちは喜びを感じながら活動することができました。

子どもたち同士、そして子どもたちと地域の方々をつなぐよい機会ともなりました。

地域では、花を植える活動を行ったり、催し物のお手伝いに参加したりしています。



てかぴか運動の様子

また、啓成中学校では、常時活動として、プラタブやペットボトルキャップの回収なども行っています。

その他にも、「赤い羽根共同募金」や「24時間チャリティー募金」などに取り組み、社会への貢献の一助となれるよう、活動しています。



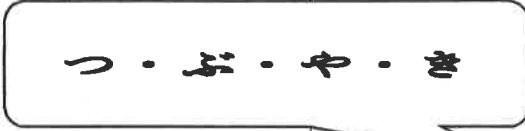
『みんなで一歩』

明けましておめでとうございます。

先月、地域にある団地内で消防団活動をしていたところ、カレーのにおいが漂ってきました。私は、この団地に4歳から小学5年生くらいまで住んでいたの、一気にあの頃の記憶がよみがえり懐かしさが溢れ出てきました。そして、その頃は、私たちが遊んでいるそばで井戸端会議をしている大人の目に、見守られていました。

少子・高齢化など世の中の変化と共に家庭や地域の環境が変化し続けている中、カレーのにおいが漂ってきて「どこかのお家の夕飯はカレーなんだろうな」と、ちょっと関心を持てるくらい心に余裕があった時代が再び来るといいなと感じました。

実は、伊万里市社会福祉協議会では、平成9年から国庫補助事業で『ふれあいのまちづくり事業』に取り組み「隣組」や向こう三軒両隣」といった、しょうゆや味噌を貸し借りしていた時代のような、ご近所付き合いを復活させるために、地域の助け合いや支え合いの仕組み作りに取り組んできました。また、平成30年度からは、



介護保険の事業として『生活支援体制整備事業』に取り組んでいます。この事業では、ホームヘルパーさんの仕事の中で、ゴミ出しや電球の取替えなど、資格がなくてもできる部分を、地域住民同士の支え合い活動の中で取り組んでいくための仕組みを作っています。

こうした取り組みは、高齢者の分野で先行して実施されていますが、将来的には児童や障がい者の分野まで広がります。

そして、だれもが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるように、一人ひとりができることを出し合う必要があります。そこには、地域に住む人や地域に対して関心が高く、ボランティアをしている方だけではなく、特定の人だけに負担が偏らないよう協力をして下さる方を増やしていかなければなりません。

最後に、支え合いが始まるきっかけは、初めから何かをしようとしなくても、自分の生活を周囲に感じてもらい、お隣さんの生活を感じ、お互いに関心を持てるように、たまには立ち止まって心に余裕を持つことが、支え合いの第一歩になるのです。そろそろ『みんなで一歩』を踏み出しましょう。

伊万里市社会福祉協議会

地域福祉活動コーディネーター 西田 晃一郎



♥ありがとうございました♥

使用済・未使用切手、書き損じハガキ、ベルマーク、プルタブ、飲料水のボトルキャップ、古タオル、コーヒーのクーポン券など（11月1日～末日 受付分）



- 東 克章(黒川町)
- 池田 絹代(二里町)
- 池田 教子(木須町)
- 犬塚 智子(立花町)
- 岩永 栄子(六仙寺)
- 岩野 豊(波多津町)
- 江里 軍司(大坪町)
- 緒方 春三(大坪町)
- 小楠知恵子(立花町)
- 木須恵美子(栄町)
- 下川 副子(大川町)
- 高木よしえ(山代町)
- 多久島淳子(二里町)
- 出口 貴二(黒川町)
- 中井すみ子(大川町)
- 中島 富子(松浦町)
- 橋口 京子(山代町)
- 林 伸二(立花町)
- 福川 裕司(黒川町)
- 藤浦美知子(山代町)
- 前田カズ子(山代町)
- 松永三枝子(立花町)

- 川久保クニ子(東山代町)
- 末次 厚夫(つつじヶ丘)
- 須賀裕美子(東山代町)
- 前田 啓子(東山代町)
- 前田 正子(大川内町)
- 松本スミ子(新天町)
- 峯 ゆうき(二里町)
- 山内 純子(立花町)
- 山内 則幸(松島町)
- 山浦 栄子(東山代町)
- 山口 成美
- 吉田キヌエ(山代町)
- 力武 優子(脇田町)

- 伊万里保育園(伊万里町)
- 大川内保育園(大川内町)
- 楠久保育園(山代町)
- 立花保育園(立花町)
- 黒川小学校(黒川町)
- 山代中学校(山代町)
- ひまわり園(立花町)

- アイ・セレモニー [株] (松島町)
- アイケア [株]
- 伊万里カトリック幼稚園(二里町)
- 伊万里看護学校(立花町)
- [株]伊万里鉄工所(二里町)
- 伊万里市母子寡婦福祉連合会
- 伊万里商工会議所女性会(新天町)
- 大川内サロンはたち会(大川内町)
- 大川町川西女性部(大川町)
- 介護ホームまきしま(牧島町)
- 介護ホームもものかわ(松浦町)
- 木須団地よろう会(木須町)
- 立花町3丁目サロン(立花町)
- 山浦義行税理士事務所(立花町)
- 佐賀県労働基準協会伊万里支部(小城市)
- 株式会社〈高齢者支援施設〉楽歳(山代町)
- グループホームふるさと伊万里(南波多町)
- デイサービスセンターユートピア(大川町)

- [株]市丸建設(波多津町)
- いまりの里(大坪町)
- 兎山なずな庵(木須町)
- 川原商店(東山代町)
- 河原石油[株]
- 小麦の家
- 里5区有志(東山代町)
- 3丁目健寿会(立花町)
- 塩屋の藤(黒川町)
- 城女性部(山代町)
- 飛梅会(立町)
- 肥前観光(東山代町)
- 福和会(山代町)
- 府招上女性会(南波多町)
- 堀田病院(立花町)
- 民謡平成会(松浦町)
- 市福祉課社会福祉係

【敬称略・順不同】